

作成日：2025 年 9 月 6 日

これまでに第 5 中足骨疲労骨折の治療を受けた患者さんへ 【過去の試料、診療情報の臨床研究への使用のお願い】

順天堂大学医学部附属病院および各共同研究機関では「サッカー選手の第 5 中足骨疲労骨折に対する髄内スクリュー固定術の治療成績の検討」という多機関共同研究を行っております。この研究は、サッカー選手に多い第 5 中足骨疲労骨折において日本で多く使用されている髄内スクリュー固定術後の経過を調べることを主な目的としています。そのため、過去に第 5 中足骨疲労骨折の治療を受けた患者さんの試料、カルテ等の診療情報を使用させていただきます。

1. この研究の対象となる患者さんは、第 5 中足骨疲労骨折の方で、西暦 2016 年 1 月 1 日から西暦 2025 年 9 月 30 日の間に各共同研究機関で第 5 中足骨疲労骨折の診断・治療を受けた方です。
 - ・利用させていただく試料は特にありません
 - ・利用させていただく診療情報：診断名、年齢、性別、身体所見、生活・競技歴、画像検査結果、手術内容、術後経過
 - ・収集期間：西暦 2025 年 7 月 1 日～西暦 2026 年 3 月 31 日
 - ・試料・情報の管理責任者：順天堂大学医学部附属順天堂医院（研究代表者：長尾 雅史）
2. この研究は順天堂大学医学部医学系研究等倫理委員会の承認および研究機関の長の許可を受け、以下の期間で行われます。また、情報の利用を開始する予定日および外部への提供を開始する予定日は以下のとおりです。
 - ・研究実施期間
各共同研究機関における研究実施許可日 ～ 西暦 2028 年 12 月 31 日
 - ・利用又は提供を開始する予定日
西暦 2025 年 11 月 1 日
3. 過去の試料や診療情報を使用する研究であり、新たな検査や費用が生じることはなく、また、使用させていただいた患者さんへの謝礼等もありません。
4. 患者さんの情報は、個人を特定できる情報とは切り離した上で使用します。また、研究成果を学会や学術雑誌で発表しますが、患者さん個人を特定できる個人情報を含みません。

5.この研究の結果、特許などの知的財産が生じる可能性もございますが、その権利は大学・研究者に帰属し、あなたには帰属しません。

6.この研究は、各共同研究機関の診療科の研究費によって実施しておりますので、外部の企業等からの資金の提供を受けておりません。研究者が企業等から独立して計画し実施することから、特定の企業が研究結果および解析等に影響を及ぼすことはありません。また、本研究の責任医師および分担医師には開示すべき利益相反はありません。

7. 本研究は以下の体制で実施します。(この研究は複数の研究機関で行います)

＜研究代表機関および研究代表者＞

順天堂大学医学部附属順天堂医院 整形外科・スポーツ診療科 長尾雅史

＜共同研究機関＞

芦屋セントマリア病院 整形外科

公益財団法人ときわ会 磐城中央病院 スポーツ整形外科

独立行政法人労働者健康安全機構 関東労災病院 スポーツ整形外科

医療法人 明和会 亀田病院 整形外科

医療法人成春会 北習志野花輪病院 整形外科

聖隷福祉事業団 聖隷浜松病院 スポーツ整形外科

JR 仙台病院 整形外科

地方独立行政法人 東京都立病院機構 東京都立多摩南部地域病院 整形外科

東京大学医学部附属病院 整形外科

社会福祉法人 同愛記念病院 整形外科

医療法人社団 中央白報会 白報会王子病院 整形外科

医療法人社団 悦伝会 目白病院 整形外科

＜既存試料・情報のみを収集し提供する機関＞

該当なし

＜研究協力機関＞

該当なし

＜委託機関＞

該当なし

この研究は「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究者等は、患者さんからインフォームド・コンセント（説明と同意）を受けることを必ずしも要しません。そのため同意を取得する代りに対象となる患者さんへ向けホームページで情報を公開しております。

この研究の対象となる患者さんで、ご自身の試料・情報は利用しないでほしい等のご要望や、研究に関するご質問がございましたら、大変お手数ですが【お問い合わせ先】までご連絡ください。なお、試料・情報の利用についてご了承いただけない場合でも、今後の治療などに影響することはございません。

【お問い合わせ先】

＜研究代表機関＞

順天堂大学医学部附属順天堂医院

連絡先：

担当者の所属・氏名：整形外科・スポーツ診療科 長尾 雅史

＜共同研究機関＞

聖隷福祉事業団 聖隷浜松病院 スポーツ整形外科

連絡先：053-474-2222

担当者の所属・氏名：スポーツ整形外科 浮田 大貴